



はしがき

I  
からだと音楽

シューマンとホフマンの「相似」と「相違」

青柳いづみこ

1

笠置シヅ子のスウィングする声

細川 周平

17

性の越境

佐伯 順子

37

―異性装とジェンダー―

動物愛護運動のはじまり

中村 隆文

55

身体の名づけにみる学術と民俗

西村 大志

77

―「蒙古斑」をめぐる―

## Ⅱ ことばと言論

### 露伴の転換

―『幽情記』と『運命』について

井波 律子

99

### 偽作のはなし

宇佐美 斉

109

中村真一郎『雲のゆき来』、あるいは「うまく作られた変貌」

鈴木 貞美

123

アウシュヴィッツのユダヤ人

池内 紀

163

―「ユダヤ人」という存在」のための序章

### 日本語の混淆言語説

長田 俊樹

169

歌学的ナシヨナリズムのメディア論

—『原理日本』再考

佐藤 卓己

183

シュルレアリスム神話としての「東洋」と「未開」

西川 祐子

205

Ⅲ かたちと美術

シスター・ニヴェディタと岡倉天心における越境と混淆

稲賀 繁美

235

『母なるカーリー』、『インド生活の経緯』と美術批評の周辺

建築と風俗

井上 章一

275

戦前期日本に留学した中国人技術者に関する研究

徐 蘇斌

281

島台考―序説

白幡洋三郎

311

型・枠・仕切り―小林秀雄『近代絵画』の一断面

原章二

323

共同研究会記録

337

編集後記

340

執筆者一覧

341